



2018年2月1日
第621号
 1部10円(組合員は組合費を含む)
 郵便振替00960-7-117274
 Tel (06)4793-0633 Fax(06)4793-0644 E-mail: info@ewaosaka.org http://www.ewaosaka.org

発行 大阪教育合同労働組合
 Education Workers and Amalgamated Union Osaka(EWA)
 発行人 大橋 裕子
 連絡先 大阪市中央区北浜東1-17 8F

臨時職員・講師雇用継続獲得闘争決起集会ひらく

2018年度の臨時職員・講師雇用継続獲得闘争決起集会が1月20日、組合事務所で開かれました。当日は大橋執行委員長の挨拶の後、情勢報告、各支部の闘いの経過報告、当該組合員の決意表明がなされました。

「会計年度任用職員」制度についても交渉

る法律もまちまちです。地公法改定の大きな狙いは、現行地公法3-3-3の対象で労組法適用になっている人たちを地公法全面適用にしてしまうことにあります。

の「会計年度任用職員」制度を現在自治体は制度設計している段階です。この新しい制度については組合とも協議していくことが総務省からも指示されています。

ています。本来、学校には必要な教員を配置するべく「教職員定数法」という法が定められています。大阪の20%は多すぎるとして府は何度も国から指摘されています。

臨時的任用職員・講師等の雇用を巡る情勢
 改定地公法の2020年4月施行に向けて、今各自治体はその対処に追われています。常勤講師、非常勤講師、介助員など、現在、学校現場には様々な形で働いている労働者が存在しています。これらの人たちはその雇用されてい

労働者の基本的権利を奪う「会計年度職員」制度
 地公法全面適用になった労働者は職員団体員として扱われ、スト権や争議権が剥奪されます。雇用継続交渉にしても、拒否してくることが予想されます。新しく「会計年度任用職員」制度を新設してその中に入れてしまいます。そ

今年はこの新制度について大阪府教委、大阪市教委、堺市教委等との交渉をしていかなければなりません。交渉で私たちにとって有利な制度にしていくための闘いが待たれているのです。

講師が減らされる??
 「会計年度任用職員」制度がどのようなものになるのか現在の時点では分かりませんが、非正規教員の数を減らすことは大阪にとって大きな課題なのです。

多すぎる非正規労働者
 現在の大阪の学校現場には、約20%の非正規教員が存在し

闘わずして我々の未来は開けません。非正規労働者の生活を守るために一致団結して闘いましょう。
 豊嶋登(執行委員)

高校支部 定期交渉で府教委を追及!

1月16日、高校支部と府教委との定期交渉がエルおおさかで開催されました。



セクハラ・パワハラ問題
 複数の高校支部組合員がハラスメントを訴えています。府教育庁相談窓口(教職員人事課教員力向上支援G)担当者も団交に出席しました。組合は調査の迅速化、府教育庁職員以外の第三者委員会の設置を求めました。また、調査結果の被害者報告を文書で出すことも提案しました。担当者は、「文書だと行き違いがある。口頭で丁寧に説明する」というトンチンカンな理由をあげて拒否しました。交渉の成果は「証拠として録音を録ること」「第三者の証言を得ること」が有効だとわかったことです。担当者は、録音はすべて聞く、証人からの聴取を断ったことはないと回答しています。

「君が代」不起立処分
 処分者に強制している「上司の職務命令に従います」という文面の「意向確認書」について追及しました。他の案件の処分者にも意向確認書を取っているのかという質問に、体罰では処分後に取ったことはないと答えました。「君が代」不起立だけを別扱いにした思想信条に対する処分であることが明らかになりました。

聴取しているとしたか答えず、現場の声を聴こうとしない態度に終始しました。また、「障害」がある生徒や高齢者の生徒が災害時避難に必要な階段避難車の設置を求めましたが、「適切に判断する」という責任回避の常套句を繰り返すのみでした。

「平日の勤務時間外のクラブ付添いは勤務なのか」という質問には、「できるだけ勤務時間内に終わってもらいたい」という的外れな答えを復唱する場面もありました。

桃谷高校通信制の教員削減
 教員を4年間に8名削減したことで、生徒への教育が歪められていることを指摘しました。府教委は校長から意見

部活動指導
 時間外勤務の最大要因は部活動指導業務です。改善についての回答で具体性があったのは、外部指導員の拡充のみでした。現在は運動部133校287名、文化部128校274名が配置されていますが、年間30回のみです。外部指導員とは雇用契約がなく有償のボランティア扱いの「学校協力員」であり、「謝金」もわずか1回2650円です。クラブ活動を外部指導員に任せて、部顧問の付添いを不要にすることを検討中との回答もありました。

図書館問題
 組合の調査では、任命されている司書教諭に図書館以外の分掌をさせている高校が74校にも上ることを指摘しました。また、2時間の時間減を他の業務に流用している疑惑も浮上しました。

工科高校問題
 定員割れが続いている高校があることから1クラス定数の削減などを提案しました。「すべての工科高校9校で募集人員の充足をめざす」という2017年度府教委運営方針に沿ったものです。
 田中浩昭(高校支部)

大阪教育大学で 授業を担当

労働三権を自分のモノにしよう！



大阪教育大学一年生への講義の様子

1月31日、ゲストスピーカーとしての依頼を受け、大阪教育大学の「ダイバーシティと人権」という1年生を対象とした授業で、『わたしの権利を守るために～労働三権を自分のモノにしよう～』と題し、授業を担当しました。

まずはじめに、私自身の雇止め解雇の経験と労働組合との出会いを話し、憲法28条と、そこに保障された労働三

権について話をしました。その後、多くの学生が教育現場で働くことを目指していることから、条件付き採用期間の退職勧奨や、過労死ラインを超えた中学校教員の現状、新任教員の過労自死問題等、組合の取り組みや報道された事件を取り上げながら、教育現場を取り巻くシビアな状況について率直に話をしました。学生達から、「不安を煽って」

との怒りにも似た感想がいくつかありましたが、理想と熱意だけを持って働き始めるには、あまりにも多くの課題を抱えている職場だからこそ、自らの身を守る方法を身に付けて社会に出て欲しいと伝えました。

今はまだ実感が伴わなくとも、働き出した時に、この時の話がどこかで活ければと思います。大橋裕子(執行委員長)

「Tネット講演会」 「2・11集会」 に参加を！

来る、2月4日(日)14時から、「教育基本条例下の辻谷処分を撤回させるネットワーク(通称:Tネット)」の講演会・総会が、大阪国国会館(JR天満駅)で開催されます。その1週間後、2月11日(日)13時15分から、『日の丸・君が代』強制反対・不起立処分を撤回させる大阪ネットワーク(通称:大阪ネット)主催の「2・11集会」が、大淀コミュニティセンター(天神橋筋六丁目)で開催されます。

「君が代」強制と道徳教科化
現在、教育の場において、「日の丸」「君が代」を通して身体に「愛国心」を刻むと同時に、さらに教科としての「道徳」を通して従順なる「愛国心」の育成が目論まれています。高校支部の辻谷博子組合員は、現在、「君が代」不起立減給処分取消訴訟で最高裁に上告しています。辻谷さんを支える会である「Tネット」の今回の講演会・総会では、「子どもたちに渡すな!あぶない教科書大阪の会」の相可文代さんが「道徳教科書によって心と体に刻まれる『愛国心』『日の丸』『君が代』はどのように教えられるのか?」と題して講演される予定です。

「建国記念の日」反対!
「日の丸・君が代」処分撤回!
私たちは、「日の丸・君が代」や「教育勅語」によって洗脳され、「天皇陛下万歳!」の掛け声で数えきれない犠牲者を出したアジア太平洋戦争

の教訓を忘れることはできません。

2月11日は、戦前の「紀元節」です。「神武天皇」即位が日本の紀元であることを祝おうとする日に、大阪ネットは毎年集会を開いています。今回は京都大学の駒込武さんによる「『教育再生』という虚妄 『日本』への“ひきこもり”のための教育を越えて」と題した講演会の他、川口真由美ミニライブwithヤス、木村真さん(豊中市議、森友学園問題を考える会)の特別報告もあります。

「戦争する国」づくりをすすめる教育を許さない!
天皇の代替わりやオリンピック・パラリンピック開催のドサクサで、改憲まで具体的なスケジュールに載せようとしている安倍政権を、私たちは許しません。

増田俊道(執行委員)

文化おちこち (192) 南京・上海スタディーツアーに参加して

【その4】

南京市は、市街地のある城壁に囲まれた城区と広大な農村地帯の近郊区からなっています。近郊区で殺戮や略奪、強姦を繰り返してきた日本軍は、1937年12月12日の夜明けから、南京城区に対して、陸海空から猛烈な砲撃を開始しました。昼頃には城壁を破壊し、丸一日で城内をほぼ制圧しました。城内に入った日本軍は、「残敵掃討」作戦として、一軒ずつ家を探し、兵士と思われる青年たちを捕まえ、銃殺、刺殺していきました。略奪や強姦、殺戮も当たり前のおこなわれました。

私たちは、長江沿いの虐殺現場は、草鞋峡と中山埠頭の2か所を訪問し、黙とうを捧げ、花束を手向けました。長江の支流と幕府山に囲まれた草鞋峡では、南京城陥落とともに城外に逃げた敗残兵と避難民への大殺戮が行われました。18日の夜には、捕虜として拘束されていた元兵士と住民57,000人余りが連れ出され、機関銃で射殺され、川に投げ捨てられました。

蒋介石はじめ国民党政府の幹部たちは12月7日までにすでに南京を脱出し、軍幹部たちも12月12日



の夜には脱出していきました。長江に面した下関(シアークウン)地区では、取り残された何万という市民と兵士たちが中山埠頭から1.5キロ向こうの対岸に渡ろうとしました。13日には日本軍艦が砲撃し、10,000人近くの避難民や兵士が殺害され、厳冬の長江で溺死したりするものも相次ぎました。16日以降、下関に連行され、射殺され、長江に流された捕虜と避難民も数万に上ります。夏以来の爆撃により富裕層や外国人をはじめ、当時の城区人口の半数に当たる約50万人は南京を脱出していましたが、農村近郊区の住民、南京防衛軍約15万人の兵士(約8万人が捕虜となり殺害されたと推定されます)を合わせて150万人ほどが南京にいました。その内、20万人以上の無抵抗の中国軍民が殺害されたと考えられると日本の歴史学者は記しています。(「南京事件」笠原十九司、岩波新書) 水

当面の日程

- 2月4日(日)14時~ 大阪国国会館 Tネット総会
- 2月9日(金)18時半~ 府教委前 臨時職員・講師雇用継続団交要求府教委前集会
- 最大結集し、継続雇用を勝ち取りましょう!**
- 2月11日(日)13時15分~ 大淀コミュニティセンター(天神橋筋六丁目) 2・11「戦争する国」づくりをすすめる教育を許さない!
- ・講演: 「『教育再生』という虚妄」 駒込武さん(京都大学大学院教授)
- ・特別報告: 木村真さん(森友学園問題を考える会・豊中市議)
- ・他: バギヤン(趙博)ミニライブ、ZAZAアピール、など
- 2月14日(水)15時 大阪地裁809号室 岸和田支援学校 非常勤看護師パワハラ解雇撤回訴訟 傍聴支援よろしくお祈りします!

パリが万博誘致を辞退し国会ではIR実施法案が審議入り ぼくそ笑んでいるのは誰か? 「織田がつき、羽柴がこ

ねし天下餅、座りしままに食うは徳川」「夢」が実現すれば後世の人はこう嘆く「自民がつくり、維新がこねくりまわした夢の洲、貪り喰うはカジノ王」